

町役場所有の住宅用地を売ります!

西原町では上原棚原土地区画整理地内(琉球大学近く)の町有地について、公募抽選により処分(売却)します。公募抽選とは、あらかじめ価格を提示して購入希望者を募集し、抽選によって購入者を決定する方法です。

1. 町有地の位置、地積及び処分価格

処分地 番号	仮換地		地 籍		処分(売却)価格	
	街区	画地	m ²	坪	m ² 単価	坪単価
1	4	3	3,179.61 m ²	約 961.83 坪	264,470,000 円	
2	7	2-2	287.16 m ²	約 86.87 坪	23,310,000 円	
					81,174 円	268,332 円
3	24	6	484.68 m ²	約 146.62 坪	42,780,000 円	
4	29	7-1	239.46 m ²	約 72.44 坪	19,680,000 円	
		8	5.86 m ²	約 1.77 坪	80,222 円	265,193 円
5	36	15-1	166.70 m ²	約 50.43 坪	15,810,000 円	
					94,841 円	313,504 円

2. 処分(売却)を行う土地について

処分(売却)の対象となる土地は上原棚原土地区画整理地内にあるため仮換地となります。従って、登記は従前地番で手続きを行います。また、上記土地は**現状販売**としますので現地をよく確認してください(購入は共有も可)。

3. 公募抽選の参加申込方法

①「町有財産公募抽選案内書」を西原町役場総務課(本庁舎1階)で配布します(詳細は案内書で確認ください)。

配布期間:平成24年2月1日(水)~2月20日(月)

【土日・祝日を除く】

配布時間:午前9時~12時,午後1時~午後5時15分

②町外在住及び法人も申込みできますが、西原町在住者と競合した場合は在住者を優先処分者とします。

※1個人及び法人につき処分地1ヵ所のみ申込可。

③次の各号の一に該当するものは、購入することができません。

ア. 契約を締結する能力を有しない者及び未成年者

イ. 破産者で復権を得ない者

ウ. 本国内に現住所を有していない者

町有地案内図



お問い合わせ:総務部総務課 ☎945-5011(担当:山城)

4. 町有地抽選参加申込みの受付期間及び時間

期間:平成24年2月6日(月)~2月20日(月)

【土日・祝日を除く】

時間:午前9時~12時,午後1時~午後5時15分

場所:総務部総務課(本庁舎1階)

5. 公開抽選の日時及び場所

日時:平成24年2月24日(金)午後7時

場所:西原町役場 本庁舎2階(大会議室)

6. その他

① 1処分地ごとに抽選により当選者1人、補欠者1人を決定します。当選者は抽選日から10日以内に関係書類(住民票謄本,身分証明書,印鑑証明等)を西原町に提出していただきます。

関係書類により参加資格等の審査を行い、当選者が契約の相手方として適当と認めるときは町有地売却決定通知書を通じます。

ただし、不適当と認められた場合は申込を無効とします。

② 町有地売却決定通知書を受けた者は、通知の日から10日以内に町有地売買契約を締結し、契約金額の100分の10以上の契約保証金を納付しなければなりません。

③ 売買代金は町有地売買契約締結の日から60日以内に完納しなければなりません。

④ 契約不履行の場合は、契約を解除し契約保証金は返還されません。また、売買代金完納後に契約解除した場合においても、売買代金の100分の10に相当する額は違約金とし、返還されません。

付けていますか? 住宅用火災警報器

東部消防組合は秋の火災予防運動の一環として、住宅用火災警報器の設置状況調査と、未設置世帯への設置促進を図る戸別訪問を、11月12日に実施しました。住宅用火災警報器は6月に義務付けられたものの、設置率が6割に満たず、さらなる啓発活動が求められています。

訪問に先立って行われた出発式で、東部消防組合の富山健消防長が「火災警報器の義務化で火災による被害者が半減したという報告もある。設置率100%を目指してがんばろう。」と激励しました。訪問は消防職員、団員、女性防火クラブのメンバーが調査員となり、各世帯を回って設置を呼びかけました。



西原町の小学生が 各競技で活躍!

7月に開催された第31回新報児童オリンピックのバレーボール競技男子で、西原クラブが準優勝、西原東クラブが3位に入賞。両チームはドリームカップ2011第5回ジュニアオールスターバレーボールフェスタ(佐賀県)に出場しました。坂田小ソフトテニス部は、沖縄県ソフトテニス協会の推薦を受け、第16回九州小学生ソフトテニス選手権大会(大分県)に出場しました。また、西



原町人材育成会(上岡明会長)では、各団体に派遣費用の一部助成を決定し、助成金を交付しました。

「税を考える週間」に関する書道・ 標語・作文の表彰式を開催

「税の役割と税務署の仕事」をテーマに展開された平成23年度「税を考える週間」(町租税教育推進協議会ほか主催)で募集された書道・標語・作文の表彰式が11月18日、町立図書館で開催されました。

小学生の書道部門で大城優梨音さん(坂田小6年)と神谷翔太くん(西原小6年)が西原町長賞を受賞したほか、中学生の標語部門で宮良智恵さん(西原中3年)が最優秀賞に輝くなど、受賞した生徒のみなさんが表彰を受けました。



まちの話題

町老人クラブ連合会の 健康づくり活動に表彰

(財)全国老人クラブ連合会の平成23年度全老連活動賞に、西原町老人クラブ連合会(屋良朝光会長)が選ばれ、10月21日に表彰を受けました。町老人クラブ連合会は、介護予防事業、スポーツ大会や文化活動等を通して、健やかで健康な暮らしづくりを目指しており、その実績が



評価されました。同賞は今年度新しく創設され、町老人クラブ連合会は健康づくり活動の部門で、最初の受賞団体になります。

本と遊ぼう! 第4回ブックフェスタを開催

第4回ブックフェスタ「喜楽星のたまて箱」が11月3日、町立図書館で開催され、図書館を訪れた子どもたちがフリーマーケットや読み聞かせなどを楽しみました。

2回に分けて開催された読み聞かせのイベントでは、わらべうた・琴のミニコンサート・物語の読み聞かせや紙芝居が披露されました。アメリカの絵本の読み聞かせでは、日本語で読んだあとに原作を英語で読み上げ、参加した子どもたちは外国の雰囲気を感じていました。



本のフリーマーケット

「税金を学ぼう!」 西原南小で租税授業を実施

税金について学ぶ「平成23年度租税教室」の授業が11月15日、西原南小6年生を対象に実施されました。授業では町役場総務部税務課の職員が講師となり、DVDやスライドを使って税金の大切さやどう使われているかを説明。「学校の授業が無料なのは税金が使われているから」など、子どもたちに身近な事例を用いて授業しました。本物の1億円と同じ重さと大きさのレプリカを披露すると、生徒たちは大賑わい。「重い!」「欲しい!」という声が上がりました。

